

「ひとりぼっち」をつくらない地域づくり

令和6年度 事業報告

社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

令和6年度 稲美町社会福祉協議会 事業報告

1. 取り組みの概要

（地域福祉拠点区分【事務局】）

今年度は、社会福祉協議会がこれまで取り組んできた「地域支援」、「ボランティア支援」、「個別支援」をより一体的に展開できるよう、各取り組みの拡充と連携の仕組みづくりに重点を置いて取り組んでまいりました。

新規事業、拡充事業の主な活動内容と成果については以下のとおりです。

『広報活動（SNS）』（番号8）

SNSの主力媒体であるInstagramについて、詳しい住民からの研修を受けた結果、登録者数が1,100人（県内社協上位）に達しました。このSNSを通じて、社協の活動や地域イベントの情報をタイムリーに発信し、参加を促すことができます。今後も、SNSならではの即時性を活かし、地域住民に向けた情報発信を強化していきます。また、住民との双方向のコミュニケーションを重視し、意見や要望を積極的に受け入れていく姿勢を大切にしていきます。

『在宅サービスセンター経営検討会議』（番号9）

理事・監事を含む経営検討会議を開催し、経営状況の把握と今後の対策について具体的に検討を行いました。この会議では、現状のサービス提供の質を向上させるための方策を話し合い、具体的な目標設定を行いました。来年度に向けて目標値と照らし合わせながら経営状況の確認及び利用者増・経費削減等による収支改善に取り組んでまいります。

『地域カルテ・住民ニーズ局内電子共有』（番号10）

今年度はWebデータベースを活用し、地域情報や住民ニーズを効果的に集約し視覚化する取り組みを実施したことで職員間での情報共有が向上しました。

具体的には、地域ごとのニーズや課題をデータベース化し、定期的に更新を行っています。この取り組みにより、その地区の取り組みの状況や歩み、住民からの声を迅速に把握できるようになり、地域ごとの特性に応じた関わりの検討が可能になりました。

『災害ボランティアセンター準備事業』（番号20）

全国各地で頻発している大規模災害に備え、災害ボランティアセンターの立ち上

げ訓練を実施しました。ボランティアや稲美中学校、役場などの協力を得て、実地訓練を行うことができました。この訓練は初めての試みであり、災害ボランティアセンター運営の流れを共有することができました。

また、他にも役場主催の稲美町避難所開設・運営訓練や加古川市災害ボランティアセンター設置・運営訓練視察、障がい者及び高齢者の個別避難訓練にも参加し、災害支援のシミュレーションを重ねました。今後も役場との協定に基づき、具体的な災害ボランティアセンターの設置に向けた協議を継続していきます。

『スマホサポーター養成講座』（番号 21）

デジタルトランスフォーメーション（DX）の進展に伴い、高齢者等のスマホ利用支援を強化するため、スマホサポーター養成講座を実施しました。講座の受講者 20 人の内、5 人がボランティアに登録していただき、自治会等 6 箇所においてスマホ講座を開催しました。今後も高齢者を中心に、スマホ利用に関する講座を提供し、デジタル社会での生きづらさを軽減する活動を継続していきます。

『この日だけ、すき間ボランティア講座』（番号 22）

ボランティアのすそ野を広げるために、楽しみながらボランティア活動や仲間づくりについて考えようと、母里こども園のカフェイベントに併せて「ピザ作りをしながらすき間時間でできるボランティア活動」についてワークショップと意見交換を行いました。

当日は、カフェイベントに参加された親子連れや認知症カフェの参加者などにピザを提供し、楽しみながらボランティア活動や参加者同士の交流を深めることができました。

『生きづらさをかかえる成人をもつ親のつどい』（番号 32）

発達障がい等により社会になじめない成人をもつ親が悩みや情報を共有できるつどいの運営支援を行っていますが、PR する機会が少なく、周知に課題を抱えていました。そのような状況と参加者の学びのニーズから親なき後の備えについて「FP が伝える親なき後の備え」と題して公開講座を実施しました。

講座には初めて参加される方も多く、今から備えておける各種制度や仕組みについて学びを深めることができたと共に、つどいを知っていただく機会にもなりました。

『親子の心の悩みごと、ちょこっと相談』（番号 39）

公認心理師の協力のもと、心のしんどさを抱える親子を対象に、月 1 回の相談会を実施しました。相談件数は 1 件と少なかったものの、参加者のニーズをしっかりと把握することができ、社協の他の活動との連携を強化する良い機会となりました。

また、社協が対応している個別ケースに対するアドバイスをいただいたり、手を

つなぐ育成会やおもちゃライブラリーへの参加を通じて、広報活動や会員との顔つなぎも行い、地域内のネットワークを強化しました。

『地域福祉推進計画評価委員会』（番号 40）

現在推進中の第 5 次地域福祉推進計画の評価について、策定委員と共に初年度を中心とした点検と評価を行いました。おおむね計画どおりに具体的な取り組みに着手している点を評価いただいた一方で、チャレンジ活動応援パッケージ事業はもっと柔軟な運用が必要ではないか、行政と社協の連携に関してまだまだ課題があるなどの意見をいただきました。今後も毎年推進計画の評価を実施し、適宜見直しをしながら取り組んでいきます。

『カタリバ「稲美のおとなりさん」』（番号 41）

焚き火を囲んで多様な立場の住民が出会い、自由に語り合う場を設けました。参加対象やテーマを限定せず、幅広い年齢層の方々が集まることで、地域のつながりづくりを促進しました。子どもから高齢者、地域活動に取り組む方、さらには他市町の社協職員まで、多様なバックグラウンドを持つ参加者が集まり、それぞれが自分の経験や意見を語ることで新たなつながりが生まれました。

『コミュニティカフェ連絡会議』（番号 42）

町内のこども食堂や地域食堂に関わる 4 団体の交流会を新たに開催しました。この会議では、食材の共有方法や運営上の課題について具体的な情報交換を行いました。たとえば、食材保管庫の不足やお米の確保について話し合い、解決策を模索しました。これをきっかけに、参加団体同士の信頼関係が深まり、今後のイベントの協働実施にもつながる良好な関係が築かれました。

また、5 自治会（稲美野荘園、北山、岡西、印西東、大池）が開催している地域カフェの連絡会も実施し、それぞれの取り組みについて情報交換を行いました。

今後もこれらの食と居場所に取り組む団体の緩やかなつながりづくりについて取り組んでいきます。

『社協イベント部活動』（番号 43）

地域の様々なイベントに社協として積極的に参加しました。

「満天夕涼みの会」（天満小学校区）では、イベントの準備片付けの協力、ミニフランクフルトの出店。

「いなみの収穫祭」（天満神社で開催）では、いなみポンポン隊と一緒にポン菓子配布と合わせて能登半島地震義援金募集（5,768 円）の実施。

「いなみ冬景色」（商工会青年部主催）では、飲料販売と飴つかみで出店。

「ふれあい収穫祭」（水辺の里公園）ではイベントの片付けの協力、ミニフランクフルト、飴つかみで出店しました。

これらのイベント参加を通じて社協の PR と地域住民とのつながりを深めました。

従前からの事業に関しても、社協から地域に出ていく（アウトリーチ）を意識し、住民の皆様の困りごとへの丁寧な対応、住民活動のバックアップを心がけて取り組んでまいりました。

（介護サービス拠点区分【事業所】）

■スマイル173（計画相談、居宅介護、訪問介護等）（番号 78、79、81）

昨年度に比べると、計画相談についてはスマイル 173 の管理者に加えてもう 1 名を相談員として増員し、対象者の拡大も実施しました（精神障害者を追加）。今後徐々に受け入れケースを増加していく予定です。

居宅介護は、昨年度に比べるとあまり変動がありませんが、同行援護や家事支援が減少傾向であり、全体件数では微減している状況です。

訪問介護は昨年度に比べると総合事業（要支援）の件数が減少し、要介護のケース（特に生活援助）が増加しており、収入が増加しました。

しかしながら現職員の高齢化や介護士採用が困難な状況が依然続いており、特に朝夕の時間帯のニーズに対応できにくい状況が続いています。

■ひだまり畑（日中一時支援、療養通所介護）（番号 80、82）

昨年度に比べると、日中一時支援についてはほぼ変動なく推移しています。契約終了者がなく安定している一方、新規利用者の獲得が必要な状況です。

療養通所介護については、利用人数が昨年度から半減し収入が減少したため、職員配置の見直しを行いました。収支状況は厳しい状況です。

特に療養通所介護事業は終末期や重度の方が中心で、長期的利用につながらないことが多いため安定した経営が難しい状況です。

今後はより日中一時支援の利用者獲得に重点をおいて経営改善につなげていきます。

■ひなたんぼ小規模多機能ホーム（小規模多機能型居宅介護）（番号 83）

昨年度に比べると、登録人数が微減し、平均介護度が下がってきており、相対的に収入が減少傾向にあります。しかしながら、認知症等のある方は介護度が低いことと、関わりの必要な時間が正比例するわけではないので全体的な業務量が減っている状況にはありません。

今年度、職員配置を見直すことで支出の削減に取り組んでいますが、登録定員(25名)に対する空きがまだ多い状況ですので、今後各所への積極的なPR活動を行い、受け入れ人数の増加を行っていきます。

また、今年度は24時間テレビチャリティー実行委員様より車いす送迎車の寄贈を受けることができ、購入経費の削減が行えました。

■いなみ訪問看護ステーション（訪問看護）（番号84）

昨年度に比べると、医療保険のケース数が全体で約2.5割減少し、介護保険のケースが全体で約1割増加しています。令和4年度と5年度の比較では逆の傾向を示していましたので、利用者数名の変動で構造的な影響を受ける状況があります。

訪問看護は介護に比べると利用料が高額になるので、今年度も短時間利用の割合が増加しており、訪問件数が増加しても収支へ反映されにくい状況が続いています。

しかしながら現状では事業所として唯一の黒字を計上しており、安定した運営を行っています。

■こぶし（居宅介護支援）（番号85、86、87）

昨年度に比べると、全体のケース件はあまり変動がないものの、要支援のケースが減少し、要介護のケースが増加したため収入額は昨年度よりも増加しています。

昨今の相談を聞くものの利用に結びつかない友愛訪問の増加や家庭介護力が低くなってきている情勢を踏まえると、ケアマネジャーにかかる負担は増加の一途ですが、4人のケアマネジャーの経験も長くなっていることから、要支援者の方のモニタリング頻度などを検討し、今後一人あたりの月間ケース数を40件台に増加させることで収益の安定化を目指していきます。

2. 事業一覧

法人運営事業		
拡充 拡充 新規	1	福祉会費依頼
	2	評議員会
	3	理事会
	4	監査
	5	評議員選任・解任委員会
	6	社会福祉法人連絡協議会（ほっとかへんネット稲美）
	7	法人運営業務
	8	広報活動（SNS）
	9	在宅サービスセンター経営検討会議
	10	地域カルテ・住民ニーズ局内電子共有
ボランティアセンター活動事業		
拡充 拡充 新規	11	介護ボランティアポイント事業【町委託】
	12	見守り配食事業
	13	地域生活支援事業「おたがいさん」
	14	オープンかふえ
	15	朗読・点字広報の発行
	16	学びのクラス（手話中級）
	17	傾聴ボランティア・地域活動者養成講座
	18	ボランティア連絡会
	19	ボランティアコーディネート
	20	災害ボランティアセンター準備事業
	21	スマホサポーター養成講座
	22	この日だけ、すき間ボランティア講座
地域福祉活動推進事業		
	23	いきいきサロン事業【町委託】
	24	生活支援等体制整備事業【町委託】
	25	マイクロバス運行管理業務【町委託】
	26	外出支援サービス事業【町委託】
	27	寝具洗濯サービス【町委託】
	28	暮らしの法律相談（弁護士相談）（司法書士相談）
	29	総合相談アドバイザー設置事業

拡充	30	介護者の会「さくら草の会」
	31	認知症を学ぶ会「ほっとファミリー」
	32	生きづらさをかかえる成人をもつ親のつどい
	33	自治会長・福祉委員合同研修会
	34	福祉講演会
	35	福祉委員活動
	36	外出困難者出入金代行事業
	37	福祉なんでも相談
新規	38	障がいのある方との交流を考える検討会
新規	39	親子の心の悩みごと、ちょこっと相談
新規	40	地域福祉推進計画評価委員会
新規	41	カタリバ「稲美のおとなりさん」
新規	42	コミュニティカフェ連絡会議
新規	43	社協イベント部活動
共同募金配分金事業		
	44	共同募金依頼
	45	夏休みボランティアスクール【共同募金】
	46	視覚障がい者交流会【共同募金】
	47	耳の日のつどい【共同募金】
	48	手話体験講座【共同募金】
	49	お買物ツアー【共同募金】
	50	社協だよりの発行【共同募金】
	51	ひとり親家庭小学校入学祝【共同募金】
	52	福祉教育指定校事業【共同募金】
	53	障がい者団体への助成【共同募金】
	54	子育て支援団体への助成【共同募金】
	55	ボランティアグループへの助成【共同募金】
	56	住民活動団体への助成【共同募金】
	57	自治会福祉ネットワーク助成事業【共同募金】
	58	福祉懇談会【共同募金】
	59	人権福祉フェスティバル協賛【共同募金】
	60	印刷機貸出事業【共同募金】
	61	つどい場はじめの学校【共同募金】
	62	歳末たすけあい募金依頼
	63	特別支援学校修学旅行助成【歳末たすけあい募金】
	64	緊急生活支援事業（食料、生活用品）【歳末たすけあい募金】

61	緊急生活支援事業（食料、生活用品）【歳末たすけあい募金】
62	災害見舞金【歳末たすけあい募金】
63	歳末配分【歳末たすけあい募金】
64	保育園地域交流助成【歳末たすけあい募金】
65	災害見舞金【歳末たすけあい募金】
66	歳末配分【歳末たすけあい募金】
67	保育園地域交流助成【歳末たすけあい募金】
生活福祉資金貸付事業	
68	生活福祉資金貸付事業【一県社協受託】
69	ほっとかへんネットワーク配置事業【県社協補助】
日常生活自立支援事業	
70	日常生活自立支援事業【県社協受託】
基幹相談支援センター事業	
71	稲美町障がい者基幹相談支援センター【町受託】
善意銀行運営事業	
72	善意銀行
73	福祉用具貸出事業
74	緊急生活支援事業（生活資金）
75	災害見舞金
76	チャレンジ活動応援パッケージ
77	福祉事業基金
計画相談支援事業	
78	稲美町社会福祉協議会計画相談事業所
障害福祉サービス事業	
79	居宅介護支援事業・重度訪問介護・同行援護・移動支援（スマイル 173）
80	日中一時支援（ひだまり畑）
訪問介護事業	
81	訪問介護事業（スマイル 173）
療養通所介護事業	
82	療養通所介護事業（ひだまり畑）

小規模多機能型居宅介護事業	
---------------	--

83	小規模多機能型居宅介護事業（ひなたんぼ）
----	----------------------

訪問看護事業	
--------	--

84	訪問看護事業（いなみ訪問看護ステーション）
----	-----------------------

居宅介護支援事業	
----------	--

85	居宅介護支援事業（こぶし）
----	---------------

86	介護相談
----	------

87	認知症相談窓口
----	---------

3. サービス区分（会計）ごとの取り組み

I 地域福祉拠点区分【事務局】

（１）法人運営事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
1 継続	福社会費依頼	社会福祉協議会の運営、各種事業を支える福社会費を依頼する。 依頼時期 5月 依頼額 1戸500円 目標額 4,100,000円
取り組みの結果		
・5月17日（金）の福祉委員会総会にて福祉委員を通じて自治会長に依頼。 合計 3,739,050円（前年度から437,650円減）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
2 継続	評議員会	法人の運営に関する重要事項の議決を行う。 年2回開催
取り組みの結果		
・第1回 6月21日（金）評議員22名、理事7名、監事2名出席		
議案番号		内 容
第1号議案		令和5年度事業報告の承認について
第2号議案		令和5年度決算報告の承認について、監査報告
第3号議案		理事の選任について
・第2回 3月25日（火）評議員22人、理事10人、監事1人出席		
議案番号		内 容
第1号議案		令和7年度事業計画（案）の承認について
第2号議案		令和7年度予算（案）の承認について

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
3 継続	理事会	法人業務執行の決定を行う。 年5回開催

取り組みの結果

・第1回 5月29日（水）理事9名、監事2名出席

議案番号	内 容
第1号議案	令和5年度事業報告の承認について
第2号議案	令和5年度決算報告の承認について、監査報告
第3号議案	理事候補者の推薦について
第4号議案	評議員候補者の推薦について
第5号議案	評議員選任・解任委員の選任について
第6号議案	在宅サービスセンター経営検討会議委員の選出について
第7号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会嘱託職員の給与に関する要綱の一部改正について
第8号議案	事務局の開所日の変更について
第9号議案	定時評議員会の開催について
第10号議案	感謝状贈呈候補者について
報告①	令和6年度福祉委員について

・第2回 6月21日（金）理事8名、監事2名出席

議案番号	内 容
第1号議案	副会長の選定について

・第3回 9月25日（水）理事10名、監事2名出席

議案番号	内 容
第1号議案	稲美町社会福祉協議会相談支援事業所運営規程（特定相談支援事業・障害児相談支援事業）の一部改正について
報告①	会長の職務執行状況の報告について
報告②	在宅サービスセンター経営検討会議途中経過の報告について

・第4回 12月23日（月）理事10人、監事2人出席

議案番号	内 容
報告①	令和6年度中間実績報告、中間決算報告について
報告②	在宅サービスセンター経営検討会議途中経過の報告について

・第5回 3月12日（水）理事8人、監事2人出席

議案番号	内 容
第1号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会事務局職員の給与に関する規程の一部改正について
第2号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会嘱託職員の給与に関する要綱の一

	部改正について
第 3 号議案	令和 7 年度事業計画（案）について
第 4 号議案	令和 7 年度予算（案）について
第 5 号議案	役員等賠償責任保険契約について
第 6 号議案	評議員会について

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
4 継続	監査	法人の業務及び財産の状況のチェックを行う。 年 2 回開催
取り組みの結果		
・ 決算監査 5 月 17 日（金） 監事 2 人出席 指摘事項：特になし ・ 中間監査 12 月 3 日（火） 監事 2 人出席 指摘事項：特になし		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
5 継続	評議員選任・解任委員会	評議員の選任及び解任について審議、決定を行う。 随時開催
取り組みの結果		
・ 第 1 回 6 月 29 日（水）委員 5 名出席 評議員 6 名（自治会 2 名、福祉委員会 2 名、子ども会 1 名、学校教育 1 名）を選任		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
6 新規	社会福祉法人連絡協議会 （ほっとかへんネット稲 美）	町内に事業所がある社会福祉法人で組織し、地域公益 活動の推進に取り組む。 総会 1 回 全体研修会 1 回（福祉講演会と共催） 実務者会 予定回数 4 回 はざま支援 予定回数 5 回 福祉研修会講師派遣事業 予定回数 15 回
取り組みの結果		
・ 総会 7 月 26 日（金）参加者 17 名 事業報告、決算、事業計画（案）、予算（案）について		

- ・研修会（福祉講演会：社協と共催）
11月16日（土）参加者48人（内、ほっとかへんネット稲美24人）
講演「チロル札にまほうをかけるのは地域の大人の関心」
講師 まほうのだがしやチロル堂 共同代表 石田慶子氏
- ・実務担当者会議
 - ① 7月4日（木）9名
総会の議案確認について
 - ② 12月7日（火）10名
今年度の取り組みの振り返りについて、来年度の取り組みについて
職員研修「バリオの地域活動について」
講師 株式会社アバンサール 門篠宏宜氏
- ・福祉研修会講師派遣事業（5法人が研修会講師派遣登録）
21回（社協20回（福祉懇談会と重複）、博愛福祉会1回）、延べ参加者338人
- ・「はざま支援をほっとかへんネット」開始（はざま支援について各法人に協力依頼）
片付け等3件に対し7回支援、延べ8法人19人参加
- ・7月25日（木）兵庫県社協主催ほっとかへんネット代表者等連絡会（第1回）
- ・9月20日（金）まほうのだがしやチロル堂（研修会講師）施設見学
- ・3月10日（月）兵庫県社協主催ほっとかへんネット代表者等連絡会（第2回）

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
7 継続	法人運営業務	法人の広報、財産管理、労務管理、事業方針の決定等を行う。 会長との協議 毎週水曜日 内部ミーティング 毎週木曜日 地域担当者ミーティング 2週ごと木曜日 事務局正規職員定例会議 第1火曜日 在宅サービスセンター管理者会議 第4月曜日
取り組みの結果		
・会長との協議…毎週水曜日 8時45分から ・内部ミーティング…毎週木曜日 8時30分から ・地域担当者ミーティング…2週間ごと木曜日 8時45分から ・社協だより企画ミーティング…毎月第2木曜日 8時45分から ・おたがいさんミーティング…2ヶ月ごと第3火曜日 9時から ・ボランティアセンターミーティング…2ヶ月ごと第4水曜日 9時から ・事務局正規職員定例会議…毎月第1火曜日 16時から ・在宅サービスセンター管理者会議…毎月第4月曜日 16時から		

--

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
8 継続	広報活動（SNS）	SNS を用いた福祉活動の情報発信を行う。 主な発信媒体 Instagram、Facebook、公式 LINE 今年度は職員のデジタルデバイス活用力向上のために研修会を実施する。 予定回数 3 回

取り組みの結果

- ・ Facebook アップ回数…Instagram の投稿記事をシェア（登録者 482 名）
- ・ Instagram アップ回数…503 回（登録者 1,100 名）
- ・ 公式 LINE 投稿回数…101 回（登録者 173 名）
- ・ デジタルデバイス研修会…6 月 14 日（金）Instagram の効果的な使い方について

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
9 拡充	在宅サービスセンター経営検討会議	在宅サービスセンター事業の経営改善のための会議を学識経験者、役場、管理者等で協議する。 予定回数 5 回

取り組みの結果

- ・ 第 1 回 7 月 26 日（金）委員 12 名出席
各事業所の経営状況について、意見交換
- ・ 第 2 回 8 月 27 日（火）委員 13 名出席
各事業所の経営状況について、今後のスケジュールについて、意見交換
- ・ 第 3 回 11 月 25 日（月）委員 12 名出席
各事業所中間実績について、年間（令和 6 年 1 2 月～令和 7 年 1 1 月）の経営目標について、意見交換

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
10 新規	地域カルテ・住民ニーズ局内電子共有	Web データベースを用いて、地域情報や住民ニーズを職員間で効果的に共有する。

取り組みの結果

- ・ Web データベース内にこれまでの地域カルテを移行し、地域訪問や相談の内容を随時記録化し、職員間の共有につなげた。

記録件数…188 件

(2) ボランティアセンター活動事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
11 継続	介護ボランティアポイント事業 【町委託】	高齢者が行う介護保険施設等におけるボランティア活動を支援することで、高齢者の地域貢献や社会参加を促進し、自身の介護予防や地域の介護予防を行う。 予定回数 延べ 100 回 予定活動者 延べ 100 人

取り組みの結果

- ・登録ボランティア数…43 人
- ・活動先…6 か所（稲美苑、あさぎ、七色のとうがらし、こばと園、JA はなかがこ、社協）
登録活動先…9 か所（稲美苑、デイサービス琴池、グループホーム琴音、あさぎ、らいふサポートくるみ、七色のとうがらし、こばと園、JA はなかがこ、社協）
- ・延べ施設活動…192 回、334 ポイント（1 ポイント/1 時間：年間 50 ポイント上限）
- ・延べ在宅活動…129 回、184 ポイント
- ・介護ボランティアポイント説明会
7 月 12 日（金）オープンかふえ内で実施 参加者 2 人
1 月 10 日（金）オープンかふえ内で実施 参加者 1 人

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
12 継続	見守り配食事業	高齢独居世帯やハンディのある方を対象に民生委員児童委員やボランティアが見守りを兼ねてお弁当をお届けする。 予定利用者 延べ 750 人

取り組みの結果

- ・延べ利用者数…902 人
- ・実利用者数…34 人
- ・実施回数…42 回
- ・延べボランティア…39 人、民生委員児童委員 224 人、民生協力委員 139 人

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
13 継続	地域生活支援事業「おたがいさん」	高齢者が行う介護保険施設等におけるボランティア活動を支援することで、高齢者の地域貢献や社会参加を促進し、自身の介護予防や地域の介護予防を行う。 今年度は新たにスマートフォン等の操作サポート活動のメニュー化を目指す。 予定回数 延べ100回 予定活動者 延べ100人
取り組みの結果		
・依頼実世帯数…36世帯 （高齢独居21世帯、高齢夫婦7世帯、障がい1世帯、二世帯5世帯、その他2世帯） ・依頼件数…127件 （清掃50件、草刈43件、買物14件、網戸張替3件、その他17件） ・サポーター登録者…21人 ・延べサポーター活動者数…200人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
14 継続	オープンカフェ	いろいろな人の居場所として誰でも参加できるカフェを実施。 予定回数 12回 予定参加者 延べ72人
取り組みの結果		
・実施回数…11回 ・延べ参加者数…92人 ・7月12日（金）介護ボランティアポイント説明会 ・12月13日（金）スマホ教室 ・1月10日（金）介護ボランティアポイント説明会 ・2月14日（金）マジックショー		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
15 継続	朗読・点字広報の発行	視覚に障がいのある方へ、ボランティアグループが作成した社協広報紙「社協だより」や町広報紙「広報いなみ」などを点訳、朗読録音して自宅へ送付。

		予定回数 12 回 予定利用者 延べ 36 人
取り組みの結果		
・利用者数…3 人（朗読のみ） ・延べ利用者数…36 人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
16 継続	学びのクラス(手話中級)	耳の不自由な方の情報伝達を行うボランティアのスキルアップ教室を実施。 予定回数 7 回 予定参加者 延べ 70 人
取り組みの結果		
・参加者…69 人		
月 日	内 容	参加人数
11 月 14 日（木）	手話表現	16 人
11 月 28 日（木）	手話表現	15 人
2 月 6 日（木）	手話の基本について	6 人
2 月 13 日（木）	手話の基本について	5 人
2 月 15 日（土）	色々な手話単語	12 人
3 月 6 日（木）	手話の基本について	15 人

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
17 継続	傾聴ボランティア・地域活動者養成講座	地域のたすけあい活動や傾聴について研修を行い、主に傾聴ボランティア活動、おたがいさん活動、介護ボランティア活動に協力いただくボランティアを養成する。 予定回数 3 回 予定参加者 延べ 30 人
取り組みの結果		
・参加者…84 人		
月 日	内 容	参加人数
1 月 27 日（月）	「一緒に聴き方を学びませんか～地域でお役に立てそう	41 人

	です～」 聴きプロ.com 理事長 北原由美氏	
2月3日（月）	稲美町の高齢者の現状 森本実佳氏（稲美町役場 地域包括支援センター） 認知症について 村下有美氏（認知症キャラバンメイト）	23人
2月10日（月）	傾聴ボランティア活動紹介、傾聴ボランティア体験 傾聴ボランティア「陽だまりの会」	20人

- ・傾聴ボランティア活動
ボランティア数 25人
活動延べ回数 176回、415人

方 法	活動回数	延べボランティア数
施設傾聴（対面）サンライズ、JA はなかご、 グループホーム国岡、ひなたんぼ	56回	200人
在宅傾聴（対面）	84回	179人
在宅傾聴（手紙）	36回	36人

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
18 継続	ボランティア連絡会	ボランティア相互の交流をはかり、ボランティア活動の充実と社会福祉の向上をめざす。
取り組みの結果		
・登録グループ…25グループ、294人		
グループ名	活動内容	登録者数
いきいきサロン	いきいきサロンの運営サポート	8人
運転ボランティア 「わかば」	いきいきサロン等に参加する方の自宅から会場までの送迎	15人
傾聴ボランティア 「陽だまりの会」	おひとり暮らし高齢者等のお話を聴いたり、 電話・手紙の交流	32人
コスモスの会	施設等でのお話相手、車いす指導など	9人
手話サークル「いなみ」	聴覚に障がいのある方との交流、啓発活動	22人
稲美点訳サークルすみれ	視覚に障がいのある方への情報提供、本の点訳、学校での点訳指導など	7人
要約筆記「ひだまり」	聴覚に障がいのある方の社会参加、社会生活の向上のために文字で伝える活動	7人

朗読ボランティアグループ 「せせらぎ」	視覚に障がいのある方への朗読サービス、福祉施設、子どもたちへの絵本の読み聞かせ	10 人
ふきのとう	喫茶や食に関するボランティア活動	15 人
いなみ会	パソコンボランティア活動、喫茶ボランティア活動	9 人
きっかけの輪づくり応援団 「金のわらじ」	未婚の方が良縁に恵まれるための活動	9 人
珍ちくりん劇団	施設等での演劇活動	20 人
なんなん喫茶ボランティア	なんなん広場の喫茶コーナーでの交流、居場所づくり	31 人
ポンポコ座	施設等での南京玉すだれや皿回しの披露	9 人
POP スター	施設等での歌唱活動	7 人
稲美ぽっかぽかグループ	天満大池公園、役場周辺のゴミ拾い、古切手収集、役場周辺のプランターの花植えなど	9 人
のじぎく会	里山での竹の整理、間伐した竹で竹炭づくり	11 人
花一輪まちづくりの会	役場玄関口周辺の花で飾る活動	12 人
「いなみ将棋塾」 指導ボランティア	小中学生を対象とした将棋教室を通じて考える力、集中力、忍耐力の育成	9 人
おもちゃライブラリー	ぬくもりのある木のおもちゃを通じて未就学児、親の交流の場づくり	4 人
民友会	ベルマークの分別作業、古切手の収集活動	10 人
きらら	カフェいこい（母里カフェ）参加者の声かけなど	5 人
スプーンおばさん	小学校での読み聞かせ活動	6 人
BOOKフレンド	小学校での読み聞かせ活動	6 人
いなみポンポン隊	地域やイベントでのポン菓子製造	12 人

※個人ボランティア登録…12 人

・連絡会会議

月 日	内 容
5 月 14 日（火）	21 人参加 ・報告事項 ①令和 5 年度ボランティア連絡会事業報告について ②令和 5 年度ボランティア連絡会会計報告及び監査報告 ・協議事項 ①令和 6 年ボランティア連絡会事業計画（案）について ②令和 6 年度ボランティア連絡会予算（案）について
1 月 21 日（火）	24 人参加

	・報告事項 ①ボランティアスクールについて ②グラウンドゴルフ大会について ③バス旅行について ・協議事項 ①啓発講演会について ②令和7年度事業計画について
--	---

・連絡会役員会議

月 日	内 容
5月14日（火）	ボランティア連絡会検討事項について
7月16日（火）	ボランティア育成助成金・団体助成金検討委員会について
1月21日（火）	ボランティア連絡会検討事項について

・ボランティアのお話を聞かせていただく会

月 日	内 容
9月19日（木）	珍ちくりん劇団から聞き取り
10月9日（水）	ふきのとう、いなみ会から聞き取り
10月10日（木）	要約筆記「ひだまり」から聞き取り
10月18日（金）	きららから聞き取り

・交流会、研修会

月 日	内 容
12月6日（火）	グラウンドゴルフ交流会 57人参加
12月20日（金）	バス研修 大阪市立阿倍野防災センターあべのタスカル、他 28人参加
1月31日（金）	ボランティア連絡会啓発講演会 「サードプレイスの見つけ方」 office ドーナツトーク 代表 田中俊英氏 72人参加

・トライやるウィーク協力

月 日	内 容
6月3日（月）～ 6月7日（金）	17名参加（稲美中学校6人、稲美北中学校11人） ボランティア体験（いきいきサロン、いきいきミニ広場、運転、要約筆記、喫茶、ハンドベル体験、オープンカフェ、朗読、配食お手紙作成、視覚障害者交流会）

--

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
19 継続	ボランティアコーディネート	ボランティアに係る相談を伺い、活動に取り組みたい方とボランティアを求める方の橋渡し、ボランティア活動の普及啓発に取り組む。 今年度はニーズとボランティアの見える化と集約化、情報発信をSNS、HP、キントーンと連動し、活動増につなげる。 予定相談件数 50 件 予定活動者 延べ 20 人
取り組みの結果		
・ボランティア相談…58件 ・コーディネート回数…21回 ・新規ボランティア登録者…5人 ・ボランティア保険加入者…1,436人（内、災害63人） ・3市2町ボランティアセンター連絡会 5月16日（木）、10月29日（火）、3月17日（月）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
20 拡充	災害ボランティアセンター準備事業	役場と災害ボランティアセンターの協定内容について協議を進める（町総合防災訓練への参加含む）。 また、開設訓練を実施し、関係団体との応援協定等の協議も進める。 役場との協議 予定回数 3 回 町総合防災訓練 1 回 開設訓練 予定回数 1 回（打合せ別途 2 回）
取り組みの結果		
・災害ボランティアセンター担当者会議 5月20日（月） 役場危機管理課、地域福祉課、社協で協議 稲美町避難所開設・運営訓練に関する打ち合わせ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練に関する打ち合わせ ・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 9月29日（日） ボランティア連絡会（調理V含む）5人、稲美中学校 10人（生徒7人、教員3人）、		

役場（町長、危機管理課、地域福祉課）3人、社協16人 合計34人参加

①講義「災害ボランティアセンターの機能と役割」兵庫県社会福祉協議会 高橋氏

②災害ボランティアセンター模擬運営

③非常食（パッククッキング）体験・試食

④災害ボランティア活動報告 稲美中学校

・稲美町避難所開設・運営訓練 10月26日（土）

加古小学校区で実施された庁の避難所開設、運営訓練に参加し、災害ボランティアセンターの仕組みについて周知活動を実施

・加古川市災害ボランティアセンター設置・運営訓練視察 11月2日（土）

兵庫大学において実施された加古川市社協の災害ボランティアセンター訓練を視察

・個別避難訓練参加

3月24日（月）障がい者ケース、3月31日（月）高齢者ケース

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
21 継続	スマホサポーター養成講座	スマホの使用に困っている方の支援を行うサポーターを養成する（登録者はおたがいさん活動の中で活動）。また、学生など若い方の巻き込みも検討する。 予定回数 1回

取り組みの結果

・6月28日（金）デジタルボランティア養成講座

参加者20人（ボランティア登録5人）

講師 エリンサーブ加古川 WEBコンサルタント 増田 真人 氏

デジタルボランティア支援活動

・6月13日（水）蛸草第一シニアクラブ 参加者10人

職員1人で支援

・7月10日（水）いなそうカフェ 参加者10人

ボランティア1人、職員1人で支援

・8月7日（水）上新田おしゃべりカフェ 参加者3人

ボランティア1人、職員2人で支援

・11月29日（土）六分一いきいき広場 参加者13人

ボランティア2人、職員1人で支援

・12月13日（金）オープンかふえ 参加者10人

ボランティア 2 人、職員 2 人で支援

- ・ 2 月 22 日（土）天満南校区民生委員児童委員、民生協力委員合同研修 参加者 27 人
ボランティア 3 人（内、見学 1 人）、兵庫大学学生 7 人、職員 1 人で支援

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
22 新規	この日だけ、すき間ボランティア講座	すき間時間・少人数のボランティア活動に関する講座の実施を通じて啓発を行い、時間的に気軽に組み込んでいただけるボランティア活動を提案していく。 予定回数 1 回
取り組みの結果		
・ 11 月 28 日（木）参加者 9 人 母里こども園にて 「ピザ作りをしながらすき間時間でできるボランティア活動について」 講師 つくるとであう 安藤直人氏		

（３）地域福祉活動推進事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
23 継続	いきいきサロン事業 【町委託】	おおむね 65 才以上の方を対象とし、介護予防（転倒・認知症予防）や閉じこもり防止、仲間づくり等を目的として自治会単位で実施。 今年度はテレビゲーム等の新たなメニュー検討を行う。 予定会場数 52 ケ所 予定参加者 延べ 8,000 人
取り組みの結果		
・ 実施会場数…50 か所（55 地区） ・ 実参加者数…1,110 人（内、新規参加者数 98 人） 男性 431 人、女性 678 人、年齢層 60～96 歳（平均年齢 78.9 歳）、75 歳以上 869 人 ・ 延べ参加者数…8,006 人 ・ ハートスタッフ…24 人（延べ活動回数 576 回） ・ ボランティア…6 人（延べ活動回数 68 回）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
24 継続	生活支援等体制整備事業 【町委託】	地域の福祉ニーズや資源の状況把握、不足するサービス・支援の創出、ボランティア等担い手の発掘・養成、地域住民に対する活動の普及啓発などを実施し、住民の生活支援の基盤整備を推進する。また、情報の共有や連携の強化、課題解決のための取組の検討などを目的として設置された話し合いの場として「稲美つながり・支えあい協議会」を実施。 生活支援コーディネーター1名（兼務）設置。 協議会 予定回数2回

取り組みの結果

- ・地域資源やニーズ把握（回数は延べ）合計135回
いきいきサロン参加13回、いきいき広場参加7回、いきいきミニ広場参加2回、福祉懇談会20回、子育て関連参加5回、民生委員児童委員協議会関連41回、シニアクラブ関連5回、なんなん広場7回、スマホ教室5回、地域行事3回、地域カフェ25回、その他2回）
- ・研修、会議への参加11回
- ・つどい場はじめての学校2回
- ・地域カフェ連絡会議1回
- ・稲美つながり・支えあい協議会（第一層協議体）…2回

月 日	内 容
9月25日（水）	介護予防事業の現状について、グループミーティング「地域活性化のアイデアについて」、「地域の伝統文化について」、「認知症の方と地域の交流について」
2月19日（水）	生活支援コーディネーターからの今年度の取り組みについて 来年度の事業計画・意見交換 ・地域活動の衰退と担い手不足 ・高齢化と地域のつながり ・限界集落の現状と課題

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
25 継続	マイクロバス運行管理業務 【町委託】	町所有のマイクロバスの各種団体への貸出管理を行う。 運行 予定回数70回
取り組みの結果		

- ・延べ利用回数…121 回（役場 79 回、学校 12 回、シニアクラブ 9 回、障がい者団体 4 回、ボランティア 13 回、社協 4）

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
26 継続	外出支援サービス事業 【町委託】	町主催のいきいきサロンに通う方で、外出支援が必要な方に向けて、ボランティアが送迎を行う。 予定利用者 延べ 12 人
取り組みの結果		
・実利用人数…4 人 ・延べ利用人数…33 人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
27 継続	寝具洗濯サービス 【町委託】	住民税非課税世帯で、自身で布団の洗濯が難しい方へ洗濯サービスを実施。 予定回数 2 回 予定利用者 延べ 6 人
取り組みの結果		
・実利用人数…2 人 ・延べ利用人数…3 人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
28 継続	暮らしの法律相談 （弁護士相談） （司法書士相談）	法律の専門職が住民の法律相談に無料で応じる。 今年度 7 月から司法書士相談にも予約制を導入する。 弁護士相談 年間 12 回、予定利用者 40 人 司法書士相談 年間 22 回、予定利用者 45 人
取り組みの結果		
・弁護士相談 10 回実施、延べ利用者数 25 人 ・司法書士相談 22 回実施、延べ利用者数 57 人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
29 継続	総合相談アドバイザー設置事業	日常的に法律的相談を受けられるよう職員の資質向上のため、総合相談アドバイザー（司法書士）を設置。随時相談
取り組みの結果		
・相談回数…5回		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
30 継続	介護者の会「さくら草の会」	介護をされている方のリフレッシュを目的に、情報交換、悩みの共有、勉強会などを行う。 予定回数 12回 予定参加者 延べ120人
取り組みの結果		
・開催回数…12回 ・延べ参加者数…127人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
31 継続	認知症を学ぶ会「ほっとファミリー」	認知症介護をされている方のリフレッシュを目的に、情報交換、悩みの共有、勉強会などを行う。 予定回数 12回 予定参加者 延べ60人
取り組みの結果		
・開催回数…12回 ・延べ参加者数…51人 ・代表の体調不良と参加者の減少もあり、令和6年度をもって終了（平成20年開始）。		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
32 拡充	生きづらさをかかえる成人をもつ親のつどい	発達障がい等により社会になじめない成人をもつ親が悩みや情報を共有できるつどいの運営支援。 今年度はファイナンシャルプランナーによる「親なき後の備え」について公開講座を実施する。 予定回数 12回

		予定参加者 延べ70人 公開講座 1回
取り組みの結果		
- 開催回数 12回（内、1回は公開講座） - 延べ参加者数…85人（内、21人は公開講座参加者） 11月13日（水）参加者21人 公開講座「FPが伝える親なき後の備え」 講師 株式会社FAMORE 代表取締役 武田拓也氏		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
33 継続	自治会長・福祉委員合同研修会	自治会長と福祉委員が合同で地域課題について考える研修会の実施。 予定回数 1回
取り組みの結果		
9月20日（金）自治会長45名、福祉委員49名参加 講演「ふくしふくししない地域活動のすすめ」 あそびの工房もくもく屋 事務局長 田川 雅規 氏 - 共同募金の依頼		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
34 継続	福祉講演会	広く住民の方に福祉について考えていただく場として、講演会を実施。ほっとかへんネット稲美と共催することで住民と専門職が共に学ぶ機会とする。 予定回数 1回 予定参加者 100人
取り組みの結果		
11月16日（土）※ほっとかへんネット稲美と共催 参加者48名 講演「チロル札にまほうをかけるのは地域の大人の関心」 講師 まほうの다가しやチロル堂 共同代表 石田慶子氏		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
35 継続	福祉委員活動	各自治会選出の福祉委員が地域と社会福祉協議会をつなぐパイプ役として研修会などを通じて福祉について学び、活動。 総会 1 回、交流研修会 1 回、情報提供随時
取り組みの結果		
- 福祉委員総会…5月17日（金）参加者 54 人 - 福祉会費依頼（5 月）、共同募金依頼（9 月） - 福祉委員交流研修会…7月26日（金）参加者 36 人 疑似体験・協議：知的・発達障がい疑似体験 講師：稲美町手をつなぐ育成会 - 自治会長福祉委員合同研修会…9月20日（金）参加者 49 名 - 福祉講演会…11月16日（土）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
36 継続	外出困難者出入金代行業	外出の困難さから金融機関での出入金にお困りの方と金融機関との調整を行い、必要に応じて代行での出入金を行う。 予定利用者 延べ 5 人
取り組みの結果		
- 実利用者数…0 人 - 延べ利用者数…0 人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）								
37 継続	福祉なんでも相談	福祉に関わる様々な相談ごとをお伺いし、相談に応じた解決を関係機関や住民と一緒にを行う相談窓口。 窓口が開いている時間に常時対応。 予定相談者 延べ 1,000 人								
取り組みの結果										
<table><tr><th>相談内容</th><th>件数</th></tr><tr><td>福祉サービスの利用に関する支援</td><td>97 件</td></tr><tr><td>障がいや病状の理解に関する支援</td><td>359 件</td></tr><tr><td>健康・医療に関する支援</td><td>387 件</td></tr></table>			相談内容	件数	福祉サービスの利用に関する支援	97 件	障がいや病状の理解に関する支援	359 件	健康・医療に関する支援	387 件
相談内容	件数									
福祉サービスの利用に関する支援	97 件									
障がいや病状の理解に関する支援	359 件									
健康・医療に関する支援	387 件									

不安解消・情緒安定に関する支援	877 件
保育・教育に関する支援	5 件
家族関係・人間関係に関する支援	114 件
家計・経済に関する支援	920 件
緊急生活支援事業に関する支援	139 件
生活技術に関する支援	61 件
就労に関する支援	13 件
社会参加・余暇活動に関する支援	9 件
権利擁護に関する支援	18 件
ひきこもりに関する支援	8 件
介護保険に関すること	61 件
生活保護に関すること	487 件
虐待防止に関すること	47 件
成年後見制度に関すること	37 件
その他	74 件
合 計	3,713 件
・9月20日（金）～10月17日（木） 神戸学院大学ソーシャルワーク実習受入 1 名	

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
38 継続	障がいのある方との交流 を考える検討会	基幹相談、地域自立支援協議会等と協働し、障がいのある方や保護者等と一緒に、地域の方々との交流を通じた相互理解を進めるための場づくりを検討会する。
取り組みの結果		
・地域自立支援協議会、生きづらさをかかえる成人をもつ親のつどい、手をつなぐカフェ、いろとりどりの会合やイベントに参加し、障がいのある方や保護者等のニーズを把握。 ・いろとりどり夏の納涼ご飯会の運営サポートを実施。 ・いろとりどり意見交換ワークショップのファシリテートを実施。 ・ふれあい収穫祭（就労継続支援 A 型 B 型ひより主催）の運営協力。		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
39 新規	親子の心の悩みごと、 ちょこっと相談	公認心理師の協力を得て、心のしんどさを抱える親子の相談に応じる。 予定回数 11 回

取り組みの結果		
・ 11 回実施、延べ利用者数 1 人 相談員来所時に個別ケース対応についてスーパーバイズ おもちゃライブラリー、手をつなぐ育成会研修会に参加し周知活動		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
40 新規	地域福祉推進計画評価委員会	進行中の第 5 次地域福祉推進計画の進捗管理と、それを受けて今後の運営方針を協議する。 予定回数 1 回

取り組みの結果		
・ 12 月 13 日（金）評価委員（策定委員）6 人参加 計画策定後から評価委員会までの取り組み内容を報告 チャレンジ活動応援パッケージ事業は柔軟な運用が必要、具体的な取り組みが見えてよい、行政と社協の連携に関する課題があるなどの意見あり		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
41 新規	カタリバ「稲美のおとなりさん」	「焚き火」をツールに色々な立場の方が気軽に自由に語り合える場をつくる。 予定回数 4 回

取り組みの結果		
・ 5 月 2 日（木） 職員のみで実施に向けたシミュレーション ・ 7 月 16 日（金） 参加者 26 人 ・ 9 月 13 日（金） 参加者 12 人 ・ 11 月 8 日（金） 参加者 30 人 ・ 1 月 10 日（金） 悪天候のため中止 ・ 3 月 14 日（金） 参加者 20 人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
42 新規	コミュニティカフェ連絡会議	地域で喫茶や食堂、配食などを行っている団体の交流連絡会を実施し、相互の情報交換や協力につなげる。 また、食料支援の配分を効果的に行うために SNS の活用を行う。 予定回数 2 回

取り組みの結果		
・ 7 月 18 日（木）稲美町子ども食堂ネットワーク会 4 団体（国安イベント実行委員会、ことこと、こちち、なごみん食事サポート、社協）、9 人参加 ・ 11 月 13 日（水）地域カフェ連絡会 5 自治会（稲美野荘園、北山、岡西、印西東、大池）10 人参加		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
43 新規	社協イベント部活動	出店品の開発と地域イベントを通じて、住民活動との接点づくりや社協のPRを行う。 予定回数 5 回
取り組みの結果		
・ 7 月 20 日（土） 満天夕涼みの会（まちづくり天満主催）に参加 模擬店（フランクフルト）を出店し、821 本売上 利益から善意銀行寄付、こどものまちに協賛金を拠出 ・ 11 月 23 日（土） いなみの収穫祭に参加 いなみポンポン隊と一緒にポン菓子配布と合わせて能登半島地震義援金募集（5,768 円） ・ 11 月 30 日（土） いなみ冬景色に参加 飲料販売と飴つかみを出店し、180 杯売上 利益は次回以降のイベント材料原資 ・ 12 月 14 日（土） ふれあい収穫祭に参加 フランクフルトを出店し、300 本売上 利益から主催団体へ寄付		

（４）共同募金配分金事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
44 継続	共同募金依頼	下記の様々な事業を支える共同募金を依頼する。 依頼時期 9 月 依頼額 1 戸 500 円（目安） 目標額 5,232,000 円
取り組みの結果		

- ・ 9月20日（金）自治会長福祉委員合同研修会にて戸別募金依頼
- ・ 9月20日（金）職域募金、学校募金依頼（持ち回り）
- ・ 9月29日（日）能登半島豪雨災害義援金街頭募金（ボランティア連絡会、稲美中学校と合同） 募金額：26,459 円
- ・ 10月1日（火）、2日（水）街頭募金 4 回実施
- ・ 10月10日（木）の民生委員児童委員協議会定例会にて法人募金依頼

募金方法	実績額(円)	件数	
戸別募金	3,433,800	協力戸数	6,868 戸
街頭募金	31,416	実施回数	4 回
法人募金	862,500	協力企業数	282 社
学校募金	71,459	協力学校数	15 件
職域募金	125,717	協力職域数	34 件
その他の募金	13,891		250 件
実績額合計（円）	4,538,783		

- ・ 令和6年能登半島地震義援金募集
募金箱 20,579 円、窓口受付 7 件、315,149 円（3 月末現在）
- ・ 令和6年能登豪雨災害義援金募集
窓口受付 14 件、43,612 円（3 月末現在）

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）	
45 継続	夏休みボランティアスクール 【共同募金】	夏休みに小学生～一般の方を対象としたボランティアグループの活動体験を実施。 予定回数 5回 予定参加者 延べ20人	
取り組みの結果			
・延べ参加者…67人、協力ボランティア…47人			
月 日	講座名	参加人数	協力ボランティア（人数）
7月25日（木）	イラスト・ぬり絵講座	9人	7人

	とパソコン要約筆記体験		
7月31日（水）	おもちゃライブラリーワークショップ	48人	15人
8月2日（金）	朗読体験	6人	5人
8月21日（水）	こども会議サポートボランティア	4人	20人

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
46 継続	視覚障がい者交流会 【共同募金】	住民の方が視覚障がいに関心・理解を持つこと、また、当事者の社会参加支援を目的にレクリエーション、バス旅行などの交流会を実施。 予定回数 3回 予定参加者 延べ10人
取り組みの結果		
・6月7日（金）視覚障がい者交流会 トライやるウィーク期間内に実施（ガラッキー、ペットボトルボーリング） 参加者数3人、中学生2人、協力ボランティア数2人 ・10月3日（木）視覚障がい者交流会 歌唱、ニュースポーツ（ガラッキー） 参加者2人、協力ボランティア数5人 ・11月3日（日）コスモシンフォニックウィンズ 定期演奏会 参加者2人、協力ボランティア数2人 ・11月19日（火）視覚障がい者交流会バス旅行（森永乳業工場見学、神戸市中央卸売市場、神戸ポートタワー） 参加者5人、協力ボランティア4人 ・12月14日（土）稲美少年少女合唱団クリスマスコンサート 参加者1人、協力ボランティア1人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
47 継続	耳の日のつどい 【共同募金】	住民の方が聴覚障がいに関心・理解を持つきっかけづくりとして講演会を実施。 予定回数 1回 予定参加者 延べ30人

取り組みの結果		
・3月10日（日） 41名（ろうあ協会1人、手話サークル19人、民生委員児童委員2人、要約筆記5人、一般14人）参加 講演「私の生き立ちと今」 講師 青柳美枝子氏 （兵庫県聴覚障害者協会 認定通訳者） 座談会 青柳美枝子氏、川下靖子氏（保育士）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
48 継続	手話体験講座 【共同募金】	手話を学ぶのが初めての方を対象とした連続講座を開催。 予定回数 5回 予定参加者 延べ50人
取り組みの結果		
・7月20日（土）～8月24日（土） 5回実施 ・実参加者…13人 ・延べ参加者…52人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
49 継続	お買物ツアー 【共同募金】	買い物が難しい方を対象に、ボランティアが同行し買い物支援のツアーを行います。 今年度は運転ボランティアに送迎と同行を依頼する。 予定回数 2回 予定参加者 延べ10人
取り組みの結果		
・7月24日（水）参加者6人（ケアマネ、基幹相談からの紹介含む）、協力ボランティア2人 ・12月23日（月）参加者4人（ケアマネ、基幹相談からの紹介含む）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
50 継続	社協だよりの発行 【共同募金】	社協や福祉活動、地域の情報などを掲載した広報紙を全戸配布で発行。

		タイトルのデザインを刷新し、記事もチラシを連動したデザイン構成とする。 年 12 回発行、延べ予定発行部数 146,400 部
取り組みの結果		
・毎月発行 年間発行部数 146,400 部（全戸配布）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
51 継続	ひとり親家庭小学校入学祝 【共同募金】	小学校新 1 年生がおられるひとり親家庭へ入学祝い金をお渡し。 予定対象者 12 人
取り組みの結果		
・社協だより掲載、民生委員児童委員に呼びかけ 申請者数 5 人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
52 継続	福祉教育指定校事業 【共同募金】	子どもたちの福祉への理解と関心を高め、思いやりの心を育ていくために町内の保育園幼稚園（1 園）、小中学校（全校）に助成。 小学校 5 校、中学校 2 校、幼稚園保育園（順番で）1 園
取り組みの結果		
・各学校、園の主な取り組み		
学校名		内 容
加古小学校		民生委員・児童委員懇談会、田植え稲刈り体験、禁煙教育、LGBTQ 授業、芸術鑑賞会、特別支援学級との交流、いなみ野特別支援学校との居住地交流、ありがとう集会、ありがとう給食等
母里小学校		民生委員・児童委員懇談会、田植え稲刈り体験、トマト栽培、シニアクラブとの交流会、認知症サポーター養成講座、人権講演会、特別支援学級交流会、いなみ野特別支援学校との居住地交流等
天満小学校		福祉体験学習、お話会、思いやり・命を大切にする心を育む活動、環境学習、ボランティア活動、特別支援学級・特別支援学校との交流会等
天満東小学校		高齢者との交流、福祉体験学習、思いやり・命を大切にする心を育む活動、いなみ野特別支援学校との交流会等
天満南小学校		福祉体験学習、独居高齢者へのお手紙、登下校ボランティアへのお手紙、

	ベルマーク収集、田植え稲刈り体験、環境整備奉仕活動等
稲美中学校	特別支援学級・特別支援学校との交流会、福祉体験学習、認知症サポーター養成講座、LGBTQ 授業、高齢者体験、高齢者との交流、ボランティア活動、チャリティーマラソン等
稲美北中学校	ボランティア活動（福祉施設、福祉団体、地域イベント等）、校区座談会。赤ちゃんふれあい教室、救急救命講習、避難訓練、非認知能力育成授業等
バンビ第二保育園	地域、保護者向けに園児発表会

・ボランティア、職員が講師として福祉教育を実施

月 日	内 容
7月8日（月）	母里小学校（車いす体験）
9月11日（水）	天満小学校（車いす体験）
9月20日（金）	天満東小学校（認知症サポーター養成講座）
10月22日（火）	稲美中学校（認知症サポーター養成講座）
11月7日（木）	稲美北中学校（認知症サポーター養成講座）
1月28日（火）	天満東小学校（車いす体験）

・福祉学習担当者会議

5月31日（金） 町内小中学校福祉教育担当教諭、教育委員会 9人
 知的障がい・発達障がいのある子ども達の行動や感じ方の疑似体験
 講師 稲美町手をつなぐ育成会

・小中学校教諭初任者研修（社会体験研修）受入

7月30日（火） 新任教諭6名受入
 社協について説明、いきいき広場訪問、喫茶ボランティア体験、車いす体験

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
53 継続	障がい者団体への助成 【共同募金】	障がいに対する住民の理解を促進するために地域交流事業等へ助成。 5団体
取り組みの結果		
・手をつなぐ育成会、身体障害者福祉協議会、どんまい！！れんげ草ママの会、稲美町つくしとすぎなの会、らいふサポートくるみの地域交流事業に対して助成		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
----	-----	----------------

54 継続	子育て支援団体への助成 【共同募金】	子育てひろばや不登校児の親の会などの活動支援・助成。 7 団体
取り組みの結果		
・おやもこの地域交流事業に対して助成 ・NPO 法人ゆるり家主催「こどものまち」運営協力 10月26日（土）、10月27日（日）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
55 継続	ボランティアグループへの助成 【共同募金】	ボランティア連絡会及び所属グループの活動支援のために助成。 19 団体
取り組みの結果		
・ボランティア連絡会所属グループ 19 団体のボランティア活動に対して助成		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
56 継続	住民活動団体への助成 【共同募金】	自治会長会等の住民による福祉活動に寄与する団体への助成。 2 団体
取り組みの結果		
・自治会長会、更生保護女性会の 2 団体の地域活動に対して助成		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
57 継続	自治会福祉ネットワーク 助成事業 【共同募金】	自治会での見守り、福祉活動をネットワークで進めるための相談支援、助成支援を行う。 予定自治会数 3 自治会
取り組みの結果		
・印西東自治会 主な取り組み 自治会運営喫茶開設「桜カフェ」第月第 1、3 木曜日開設 ・国安自治会 主な取り組み 自治会運営地域食堂開設「お結び」年 4 回開催、公民館開放日、夏まつり等		

- ・大沢自治会
主な取り組み 遊休耕作地活用事業（芋掘りなど交流事業）、ふれあい広場整備等
- ・大池自治会
主な取り組み 自治会運営喫茶開設「おおいけ CaFe」第月第 1、3 土曜日開設

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
58 継続	福祉懇談会 【共同募金】	自治会のニーズに合わせた研修会や、地域の福祉課題と一緒に考えるための懇談会を実施する。 ほっとかへんネット稲美の「福祉研修会講師派遣事業」も併せてPRを行う。 予定実施自治会数 15 自治会 予定参加者 延べ 150 人

取り組みの結果

- ・20 自治会で実施 参加者 329 人

月 日	自治会名	参加人数	内 容
6 月 11 日（火）	国安	9 人	懇談会
7 月 6 日（土）	下草谷	14 人	介護保険制度について
7 月 8 日（月）	菊徳	8 人	懇談会
7 月 20 日（土）	上新田	19 人	成年後見制度について
7 月 23 日（火）	八軒屋	4 人	懇談会
8 月 10 日（土）	西和田	9 人	懇談会
8 月 11 日（日）	大池	15 人	懇談会
9 月 15 日（日）	六軒屋	3 人	懇談会
9 月 21 日（土）	北山	4 人	懇談会
9 月 21 日（土）	和田東山	50 人	福祉制度について
9 月 28 日（土）	六分一山	21 人	社会福祉協議会について
10 月 5 日（土）	昭和苑	17 人	ひとり暮らしの方が地域で暮らし続けるための備え
10 月 11 日（金）	稲美野荘園	24 人	認知症について
10 月 19 日（土）	小池前	12 人	福祉制度について
10 月 26 日（土）	北新田	23 人	福祉制度について
11 月 2 日（土）	五軒屋	12 人	地域での高齢者の見守りについて
11 月 9 日（土）	七軒屋	16 人	成年後見制度について
12 月 22 日（日）	見谷	13 人	地域での見守りや福祉制度について

2月23日（日）	三四軒屋	16人	地域の現状とこれからについて
3月26日（水）	岡西	40人	ひとり暮らしの方が地域で暮らし続けるための備え

・認知症関係

- 5月14日（火） 認知症当事者ミーティング参加
- 5月28日（火） 公募型認知症サポーター養成講座講師
- 10月29日（火） 認知症サポーターステップアップ研修
- 11月12日（火） 認知症当事者ミーティング参加

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
59 継続	人権福祉フェスティバル 協賛 【共同募金】	町が実施する人権福祉フェスティバルへ協賛活動として記念品を贈呈。 年1回、贈呈個数 700個
取り組みの結果		
・12月7日（土） 協賛記念品としてエコバック 600個贈呈		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
60 継続	印刷機貸出事業 【共同募金】	自治会関係団体やボランティア関係団体、障がい者団体等へ印刷機の貸出を行う。 予定利用回数 150回
取り組みの結果		
・延べ 139回貸出		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
61 継続	つどい場はじめの学校 【共同募金】	住民のつどう場を作りたい方向けの学校（講座）を開校し、新たな活動支援を行う。 予定回数 2回 予定参加者 50人
取り組みの結果		
2回開催、延べ 31人参加		

- ・9月11日（水） 参加者 16 人
「公民館を集える場所に!!」 くにやすイベント実行委員会 中山 さゆり 氏
- ・9月12日（木） 参加者 15 人
「あったらいいな、やってみよう～」 こっち 市野 加奈子 氏

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
62 継続	歳末たすけあい募金依頼	下記の様々な事業を支える歳末たすけあい募金を依頼する。 依頼時期 11 月 依頼額 1 戸 150 円（目安） 目標額 1,191,000 円
取り組みの結果		
・11月20日、自治会長・福祉委員へ郵送にて依頼。 募金総額 1,114,808 円（前年度から 13,792 円減）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
63 継続	特別支援学校修学旅行助成 【歳末たすけあい募金】	特別支援学級、特別支援学校に在籍の修学旅行参加世帯に助成。 予定対象者 20 人
取り組みの結果		
・対象者数…27 人（特別支援学級 18 人、特別支援学校 9 人）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
64 継続	緊急生活支援事業（食料、生活用品） 【歳末たすけあい募金】	生活苦などで緊急的な食料や生活用品が必要な世帯に助成。 予定対象世帯 3 世帯
取り組みの結果		
・食料…0 世帯 ※寄贈食料で対応 ・生活用品…0 世帯 ※生活資金助成で対応 ・8 月度 臨時食料支援（再掲：食材はすべて寄贈食料で対応） 新型コロナ特例貸付対象者等に生活状況のアンケート調査及び食料支援（90 世帯回答/220 世帯中） 希望者に相談対応（6 世帯）		

- 希望者に食料支援（85 世帯）
- ・ コープこうべフードドライブ配分協力
10月4日（金）、2月7日（金）

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
65 継続	災害見舞金 【歳末たすけあい募金】	火災等で被災された方の生活を支援するため助成（善意銀行と合算で助成）。 予定対象世帯 1 世帯
取り組みの結果		
・ 火事見舞 1 世帯		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
66 継続	歳末配分 【歳末たすけあい募金】	年末に民生委員児童委員に推薦いただいた、地域で支援を必要とされている世帯へ助成。 予定対象世帯 90 人
取り組みの結果		
・ 74 世帯 161 人に配分。併せて旭食品(株)様から食料提供があり配分。		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
67 継続	保育園地域交流助成 【歳末たすけあい募金】	保育園児の情操教育として、地域との交流事業へ助成。 予定対象者 4 園 600 名
取り組みの結果		
・ 4 保育園の地域交流事業に助成。		
主な取り組み		
保育園名		内 容
加古保育園		もちつきに地域の方が参加し交流
いなみ野母里こども園		チャリティーコンサートに地域の方が参加し交流
バンビ第一保育園		クリスマス会に地域の方が参加し交流
バンビ第二保育園		夏祭り、運動会に地域の方が参加し交流

(5) 生活福祉資金貸付事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
68 継続	生活福祉資金貸付事業 【県社協受託】	他制度の利用が困難な低所得者世帯や障がい者・高齢者世帯の一時的な経済的ニーズに対応し、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的に金銭の貸し付けを行う（審査は県社協で実施）。 予定貸付世帯 5 世帯、予定相談件数 延べ 500 件
取り組みの結果		
・実相談者数…57 人 ・延べ相談件数…324 件（電話 225 件、面談 64 件、その他 35 件） ・貸付決定件数…3 件		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
69 拡充	ほっとかへんネットワーク配置事業 【県社協補助】	生活困窮に陥っている方々の支援を軸に、関係機関等との支援ネットワークを密に構築して、総合的支援に取り組む。 今年度は食料支援の配分を効果的に行うために SNS の活用を行う。 また、ひきこもり支援のための居場所づくりについて関係機関と協働して検討を行う。 予定支援回数 300 回 食料支援回数 10 回 生活困窮者支援機関連絡会議 予定回数 6 回
取り組みの結果		
・新型コロナ特例貸付対象者及び生活困窮者に関する支援 37 福祉なんでも相談、 68 生活福祉資金貸付事業【県社協受託】、 64 緊急生活支援事業（食料、生活用品）【歳末たすけあい募金】、 74 緊急生活支援事業（生活資金）参照。 ・8 月 新型コロナ特例貸付対象者等に生活状況のアンケート調査及び食料支援（90 世帯回答/220 世帯中） 希望者に相談対応（5 世帯） 希望者に食料支援（85 世帯） ・相談担当者連絡会、認知症相談窓口担当者連絡会 ① 4 月 15 日（月）		

② 7月12日（金）

③ 10月8日（火）

④ 2月20日（木）

・稲美町生活困窮者支援機関連絡会議

（労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団、神戸の冬を支える会、稲美町役場地域福祉課、社協）

① 5月28日（火）

② 7月23日（火）

③ 9月24日（火）

④ 11月26日（火）

⑤ 1月28日（火）

⑥ 3月25日（火）

・8月22日（木）、11月15日（金）ふくしのお困りごと相談会（コープとの協働事業）

（6）日常生活自立支援事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
70 継続	日常生活自立支援事業 【県社協受託】	自宅やグループホーム、ケアハウスなどで生活する方で判断能力に不安のある方の、日常の金銭管理・福祉サービスの利用援助などを行う。 予定利用者 10人 予定支援回数 延べ650回
取り組みの結果		
・契約人数…7人（認知症高齢者2人、精神障がい者2人、知的障がい者3人） ・延べ支援回数…424回 ・生活支援員2人雇用		

（7）基幹相談支援センター事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
71 拡充	稲美町障がい者基幹相談支援センター 【町受託】	障がいのある方や家族が地域で安心して生活が送れるよう、社会福祉士などの専門の相談員が、相談支援や関係機関とのネットワーク構築などに取り組む。 今年度は医療的ケアを必要とする児童の保護者がつ

		ながれる場づくりを行う。 予定相談者数 延べ 600 人 予定対応件数 延べ 5,000 件
取り組みの結果		
・実相談者数…664 人 障がい者 576 人（身体 46 人、重症心身 0 人、知的 135 人、精神 281 人、 発達 88 人、高次脳機能 2 人、その他 24 人） 障がい児 88 人（身体 8 人、重症心身 13 人、知的 18 人、精神 7 人、発達 39 人、 高次脳機能 0 人、その他 3 人） ・支援回数…4,955 回 訪問 272 回、来所 232 回、同行 58 回、電話 3,242 回、メール 1,026 回、 個別支援会議 36 回、関係機関調整 20 回、その他 69 回 ・会議参加		
会 議 名		回数
障がい福祉サービス事業所 虐待防止研修会（主催）		1 回
稲美町障がい者相談支援事業所等連絡会（主催）		3 回
稲美町・播磨町合同障がい者相談支援事業所等連絡会		3 回
東播磨圏域基幹相談支援センター連絡会		3 回
東播磨圏域医療的ケア児等コーディネーター連絡会		1 回
市町相談支援担当者・基幹相談支援センター等連絡会		2 回
加古川警察署・稲美町・加古川健康福祉事務所担当者会議		2 回
雇用支援連絡会議		2 回
雇用支援連絡調整会議		9 回
稲美町地域自立支援協議会 全体会議		1 回
稲美町地域自立支援協議会 運営会議		4 回
稲美町地域自立支援協議会 部会調整会議等		6 回
播磨サナトリウム地域移行連絡会		1 回
相談支援事業所の複数事業所による協力体制		1 回
加古川中央市民病院医療的ケア児コーディネーター説明会		1 回
・研修会参加		
研 修 名		回数
相談支援事業所チーム支援ネット・3 市 2 町自立支援協議会合同研修		1 回
稲美町地域自立支援協議会研修会		1 回
精神障害者地域移行支援研修会		1 回
相談支援従事者初任者研修受講修了者トライ応援研修		1 回
自殺対策研修		1 回

地域における引きこもりへの対応	1 回						
町内居宅介護支援事業所研修	1 回						
施設見学（グループホーム）	1 回						
地域自立支援協議会障がい福祉サービス事業所研修会	2 回						
つなぎ育てる地域（まち）づくり	1 回						
医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修	1 回						
加古川健康福祉事務所精神障害者地域移行研修会	1 回						
相談支援事業者チーム支援ネット研修会	1 回						
ひょうご発達障害者支援センター開設 20 周年記念講演	1 回						
強度行動障害地域生活支援事業事業報告会	1 回						
その他研修会	3 回						
・ 関係機関連携会議 <table> <tr> <th>会 議 名</th><th>回数</th></tr> <tr> <td>稲美町民生委員児童委員協議会</td><td>3 回</td></tr> <tr> <td>いなみ野特別支援学校</td><td>1 回</td></tr> </table>		会 議 名	回数	稲美町民生委員児童委員協議会	3 回	いなみ野特別支援学校	1 回
会 議 名	回数						
稲美町民生委員児童委員協議会	3 回						
いなみ野特別支援学校	1 回						

（８）善意銀行運営事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）	
72 継続	善意銀行	善意の寄付（金銭や物品）を町内の福祉活動に役立てる 善意の窓口。 予定寄付件数 150 件	
取り組みの結果			
・ 預託金等（130 件）			
預託金		5,760,560 円	44 件
はがき		40 枚	1 件
書き損じはがき		659 枚	7 件
切手		2,696 円分	2 件
お米		1,362 k g	23 件
家具		2 点	1 件
タオル		80 枚	2 件
焚き木		多数	3 件
ゲーム（百人一首、将棋）		2 種	2 件

車いす	3 台	2 件
食料関係	1,188.3 k g	27 件
介護用品	多数	8 件
衣類	多数	6 件
電化製品	2 台	2 件
・ 指定払出等		
生活困窮世帯	187,963 円	9 件
生活困窮世帯（返済分）	△122,963 円	7 件
火事見舞	10,000 円	1 件
稲美町つくしとすぎなの会	9,200 円	1 件
生活困窮世帯	食料	

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
73 継続	福祉用具貸出事業	福祉サービスを利用できない方を優先に、車いす・歩行器などの介護機器を無料貸出。また、自治会や学校で福祉体験するための各種体験グッズを貸出。 予定利用者 延べ 150 人
取り組みの結果		
・ 貸出台数…88 台（車いす 82 台、シャワーいす 1 台、歩行器 3 台、その他 2 台）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
74 継続	緊急生活支援事業（生活資金）	生活苦などで緊急的な生活資金が必要な世帯に助成。 予定利用世帯 10 世帯
取り組みの結果		
・ 生活支援…8 世帯（助成額 187,963 円）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
75 継続	災害見舞金	火災等で被災された方の生活を支援するため助成（歳末たすけあい募金と合算で助成）。 予定対象世帯 1 世帯

取り組みの結果		
・ 火事見舞 1 世帯		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
76 継続	チャレンジ活動応援パッケージ	新たな活動を応援するために、「相談・広報・活動資金助成」をパッケージングして提供。 予定助成団体 3 団体
取り組みの結果		
・ 申請団体なし		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
77 継続	福祉事業基金	善意銀行へ寄せられた浄財を、将来に渡る助けあい活動を支える基金として管理。 基金残高 17,612,658 円（3 月 31 日現在）
取り組みの結果		
・ 預金利息を積立…409 円 ・ 期末基金残高…17,613,067 円		

Ⅱ 介護サービス拠点区分【事業所】

（１）計画相談支援事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
78 継続	稲美町社会福祉協議会計 画相談事業所	障がいのある方や家族からの生活に関する相談に応じるとともに、障がい児者福祉サービスを申請する際に必要となる「サービス等利用計画」を作成。 ・新規計画件数…6 件 ・モニタリング件数…14 件 ・利用者数…6 人
取り組みの結果		
・新規計画件数…11 件 ・モニタリング件数…12 件 ・利用者数…8 人（3月末時点） 【参考：令和５年度】 ・新規計画件数…7 件 ・モニタリング件数…4 件 ・利用者数…6 人（3 月末時点）		

（２）障害福祉サービス事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）						
79 継続	居宅介護・重度訪問介護・ 同行援護・移動支援 （スマイル173）	介護福祉士やヘルパーが在宅訪問し、障がいのある方の 身体介護や生活援助サービスを提供。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。 ・延べ利用者数…238人 （居宅介護 180 人、同行援護 25 人、移動支援 30 人、有料 3 人） ・実利用人数…28人 （居宅介護 18 人、同行援護 2 人、移動支援 5 人、有料 3 人） ・新規契約者数…2人 ・契約終了者数…2人						
			身体介護	家事援助	同行援護	移動支援 （介護有）	移動支援 （介護無）	合計
		時間	950	830	30	60	50	1,920

		回数	1,350	850	20	30	100	2,350
取り組みの結果								
・延べ利用者数…218 人 （居宅介護 161 人、同行援護 7 人、移動支援 50 人、有料 0 人） ・実利用人数…18 人（3 月末時点） （居宅介護 13 人、同行援護 1 人、移動支援 4 人、有料 0 人） ・新規契約者数…2 人 ・契約終了者数…2 人								
	身体介護	家事援助	同行援護	移動支援 （介護有）	移動支援 （介護無）	合 計		
時間	1,010	657	7	94	66	1,834		
回数	1,468	571	7	47	80	2,173		
【参考：令和 5 年度】								
・延べ利用者数…212 人 （居宅介護 161 人、同行援護 16 人、移動支援 35 人、有料 0 人） ・実利用人数…18 人（3 月末時点） （居宅介護 14 人、同行援護 1 人、移動支援 3 人、有料 0 人） ・新規契約者数…4 人 ・契約終了者数…1 人								
	身体介護	家事援助	同行援護	移動支援 （介護有）	移動支援 （介護無）	合 計		
時間	1,046	752.5	67.5	82	41	1,989		
回数	1,555	783	46	33	77	2,494		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
80 継続	日中一時支援 (ひだまり畑)	医療依存度の高い障がい児者を対象に、手厚い看護介護体制で一時預りを行い、入浴、排せつ、食事の介助等のサービスを提供。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。 ・延べ利用者数…336 人 ・実利用人数…5 人 ・新規契約者数…1 人 ・契約終了者数…0 人

取り組みの結果	
・延べ利用者数…290 人 ・実利用人数…5 人（3 月末時点） ・新規契約者数…1 人 ・契約終了者数…0 人 【参考：令和5年度】 ・延べ利用者数…291 人 ・実利用人数… 4 人（3 月末時点） ・新規契約者数…0 人 ・契約終了者数…0 人	

（３）訪問介護事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）															
81 継続	訪問介護事業 （スマイル173）	介護福祉士やヘルパーが在宅訪問し、介護が必要な高齢者の身体介護や生活援助サービスを提供。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。															
		・延べ利用者数…372人 （介護保険180人、総合事業190人、有料訪問2人）															
		・実利用人数…41人 （介護保険20人、総合事業20人、有料訪問1人）															
		・新規契約者数…15人															
		・契約終了者数…10人															
		・介護保険															
		<table><tr><td></td><td>身体介護</td><td>生活援助</td><td>身体生活</td><td>合計</td></tr><tr><td>時間</td><td>520</td><td>640</td><td>500</td><td>1,660</td></tr><tr><td>回数</td><td>770</td><td>810</td><td>460</td><td>2,040</td></tr></table>		身体介護	生活援助	身体生活	合計	時間	520	640	500	1,660	回数	770	810	460	2,040
			身体介護	生活援助	身体生活	合計											
		時間	520	640	500	1,660											
		回数	770	810	460	2,040											
・総合事業																	
<table><tr><td></td><td>身体介護</td><td>生活援助</td><td>身体生活</td><td>合計</td></tr><tr><td>時間</td><td>10</td><td>500</td><td>360</td><td>870</td></tr><tr><td>回数</td><td>10</td><td>600</td><td>380</td><td>990</td></tr></table>		身体介護	生活援助	身体生活	合計	時間	10	500	360	870	回数	10	600	380	990		
	身体介護	生活援助	身体生活	合計													
時間	10	500	360	870													
回数	10	600	380	990													
取り組みの結果																	
・延べ利用者数…382人 （介護保険181人、総合事業171人、有料訪問8人、養育支援0人、子育て支援22																	

人)

- ・実利用人数…29人(3月末時点)

(介護保険13人、総合事業14人、有料訪問0人、養育支援0人、子育て支援2人)

- ・新規契約者数…18人
- ・契約終了者数…10人
- ・介護保険

	身体介護	生活援助	身体生活	合 計
時間	632.6	621.5	466.0	1,720.1
回数	952	748	379	2,079

- ・総合事業

	身体介護	生活援助	身体生活	合 計
時間	12.0	589.0	59.3	660.3
回数	12	767	79	858

【参考：令和5年度】

- ・延べ利用者数…315人

(介護保険134人、総合事業168人、有料訪問9人、養育支援2人、子育て支援2人)

- ・実利用人数…28人(3月末時点)

(介護保険12人、総合事業14人、有料訪問1人、養育支援0人、子育て支援1人)

- ・新規契約者数…15人
- ・契約終了者数…6人
- ・介護保険

	身体介護	生活援助	身体生活	合 計
時間	548.5	116.8	386.5	1,051.8
回数	804	146	314	1,264

- ・総合事業

	身体介護	生活援助	身体生活	合 計
時間	0	555	132.25	687.25
回数	0	711	145	856

(4) 療養通所介護事業

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
82 継続	療養通所介護事業 (ひだまり畑)	主に難病等の重度要介護者やがん末期の方へ、手厚い看護介護体制で入浴、排せつ、食事の介助等のサービスを提供。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。

		・延べ利用者数…384 人 ・実利用人数…4 人 ・新規契約者数…1 人 ・契約終了者数…0 人
取り組みの結果		
・延べ利用者数…153 人 ・実利用人数…1 人（3 月末時点） ・新規契約者数…4 人 ・契約終了者数…6 人 【参考：令和5年度】 ・延べ利用者数…304 人 ・実利用人数…4 人（3 月末時点） ・新規契約者数…5 人 ・契約終了者数…4 人		

（５）小規模多機能型居宅介護事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
83 継続	小規模多機能型居宅介護事業 （ひなたんぼ小規模多機能ホーム）	主に認知症の方を対象に、通いを中心に訪問や泊まりを組み合わせ、在宅での生活の支援や、機能訓練を行う。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。 ・延べ利用者数…6,370 人 （通い 4,320 人、訪問 1,800 人、泊まり 250 人） ・実利用人数…25 人 （要支援 1…3 人、要支援 2…3 人、要介護 1…8 人、要介護 2…5 人、要介護 3…2 人、要介護 4…2 人、要介護 5…2 人） ・新規契約者数…5 人 ・契約終了者数…0 人 ・運営推進会議…6 回実施 ・ボランティア受入…12 回（散髪ボランティア） ・地域交流…幼稚園交流 2 回
取り組みの結果		
・延べ利用者数…4,712 人 （通い 2,821 人、訪問 1,606 人、泊まり 285 人）		

- ・実利用人数…17人（3月末時点）、平均介護度…1.559
（要支援1…1人、要支援2…3人、要介護1…8人、要介護2…2人、要介護3…0人、要介護4…2人、要介護5…1人）

- ・新規契約者数…8人
- ・契約終了者数…9人
- ・運営推進会議…6回実施
- ・ボランティア受入…29回（傾聴・歌謡・カラオケ・散髪ボランティア）
- ・地域交流…幼稚園交流3回（七夕、敬老の日園児来所）

【参考：令和5年度】

- ・延べ利用者数…5,100人
（通い3,055人、訪問1,818人、泊まり227人）
- ・実利用人数…19人（3月末時点）、平均介護度…1.921
（要支援1…3人、要支援2…1人、要介護1…6人、要介護2…4人、要介護3…1人、要介護4…2人、要介護5…2人）

- ・新規契約者数…15人
- ・契約終了者数…15人
- ・運営推進会議…6回実施
- ・ボランティア受入…26回（傾聴・歌謡・散髪ボランティア）
- ・地域交流…幼稚園交流3回（七夕、クリスマス、敬老の日園児来所）

（6）訪問看護事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
84 継続	訪問看護事業 （いなみ訪問看護ステーション）	看護師、理学療法士、作業療法士が在宅訪問し、主治医の指示を受け、病気や障がいに応じた医療処置、自宅での看取りも行う。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。 ・延べ利用者数…7,140人 （介護保険 5,240人、医療保険 1,900人） ・実利用人数…108人 （介護保険 90人、医療保険 18人） ・新規契約者数…50人 （介護保険 38人、医療保険 12人） ・契約終了者数…40人 （介護保険 30人、医療保険 10人） ・介護保険

		20 分	30 分	40 分	60 分	90 分	合 計
看護師	回数	30	1,200	－	1,060	200	2,490
療法士	回数	0	－	590	500	－	1,090

・介護予防

		20 分	30 分	40 分	60 分	90 分	合 計
看護師	回数	10	550	－	650	5	1,215
療法士	回数	0	－	450	－	－	450

・医療保険

	合 計
看護師	1,500
療法士	400

・主治医…73 人（町内 13 人、町外 60 人）

取り組みの結果

- ・延べ利用者数…7,759 人
（介護保険 5,907 人、医療保険 1,852 人）
- ・実利用人数…99 人（3 月末時点）
（介護保険 83 人、医療保険 16 人）
- ・新規契約者数…54 人
（介護保険 39 人、医療保険 15 人）
- ・契約終了者数…40 人
（介護保険 29 人、医療保険 11 人）
- ・介護保険

		20 分	30 分	40 分	60 分	90 分	合 計
看護師	回数	244	1,189	—	1,140	127	2,700
療法士	回数	4	—	611	734	—	1,349

- ・介護予防

		20 分	30 分	40 分	60 分	90 分	合 計
看護師	回数	4	671	—	530	5	1,210
療法士	回数	0	—	648	0	—	648

- ・医療保険

	合 計
看護師	1,412
療法士	440

- ・主治医…75 人（町内 15 人、町外 60 人）

【参考：令和５年度】

- 延べ利用者数…7,935 人
(介護保険 5,467 人、医療保険 2,468 人)
- 実利用人数…107 人 (3 月末時点)
(介護保険 88 人、医療保険 19 人)
- 新規契約者数…56 人
(介護保険 45 人、医療保険 11 人)
- 契約終了者数…63 人
(介護保険 46 人、医療保険 17 人)
- 介護保険

		20 分	30 分	40 分	60 分	90 分	合 計
看護師	回数	37	1,241	－	931	109	2,318
療法士	回数	2	－	562	754	－	1,318

• 介護予防

		20 分	30 分	40 分	60 分	90 分	合 計
看護師	回数	8	606	－	683	1	1,298
療法士	回数	0	－	533	0	－	533

• 医療保険

	合 計
看護師	1,985
療法士	483

- 主治医…88 人 (町内 12 人、町外 66 人)

(7) 居宅介護支援事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）																
85 継続	居宅介護支援事業 （こぶし）	ケアマネジャーが心身状況や置かれている環境、希望に応じて、適切な介護サービスを利用できるよう利用者と相談しながら介護の計画書であるケアプランの作成や見直しを行う。利用者家族の精神的負担の軽減も行う。 ・実利用者数…160 人 ・新規契約者数…65 人 ・契約終了者数…25 人 ・ケアプラン作成状況 <table><tr><th></th><th>要支援</th><th>要介護1</th><th>要介護2</th><th>要介護3</th><th>要介護4</th><th>要介護5</th><th>合 計</th></tr><tr><td>件数</td><td>760</td><td>480</td><td>240</td><td>240</td><td>130</td><td>70</td><td>1,920</td></tr></table> ・担当会議…180 回		要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計	件数	760	480	240	240	130	70	1,920
	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計											
件数	760	480	240	240	130	70	1,920											

		・医療連携…60回（入院時情報提供） ・退院前カンファレンス…15回 ・要介護認定訪問調査…12回（町内0回、町外12回）					
取り組みの結果							
・実利用者数…145人（3月末時点） ・新規契約者数…41人 ・契約終了者数…35人 ・ケアプラン作成状況							
	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
件数	671	515	264	138	130	68	1,786
・担当会議…252回 ・医療連携…55回（入院時情報提供） ・退院前カンファレンス…32回 ・要介護認定訪問調査…1回（町内0回、町外1回）							
【参考：令和5年度】							
・実利用者数…155人（3月末時点） ・新規契約者数…53人 ・契約終了者数…26人 ・ケアプラン作成状況							
	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
件数	741	479	246	143	93	73	1,775
・担当会議…242回 ・医療連携…64回（入院時情報提供） ・退院前カンファレンス…38回 ・要介護認定訪問調査…5回（町内0回、町外5回）							

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
86 継続	介護相談	住民の介護に係る様々な相談ごとに対して看護師や介護福祉士、ケアマネジャーが無料相談に応じる。 ・相談件数…85件 （内訳は重複：ケアマネ依頼70件、介護相談15件）
取り組みの結果		
相談件数…92件 （内訳は重複：ケアマネ依頼77件、介護相談15件）		

【参考：令和5年度】

相談件数…80 件

（内訳は重複：ケアマネ依頼 69 件、介護相談 8 件）

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
87 継続	認知症相談窓口	住民の認知症に係る様々な相談ごとに対して看護師や介護福祉士、ケアマネジャーが無料相談に応じる。 ・相談件数…25 件
取り組みの結果		
相談件数…18 件		
【参考：令和5年度】		
相談件数…12 件		